

会 議 録 (概 要)

1 会議名	第6回和島地域コミュニティ検討委員会
2 開催日時	令和2年9月24日（木） 19:00～20:30
3 開催場所	和島保健センター1階「検診ホール」
4 出席者名	<p>【委員】 9名</p> <p>中村 義久 委員 佐々木 清 委員 佐々木理江子 委員 中村 陽子 委員 平澤 勝司 委員 早川 亜由美 委員 菊地 恵美子 委員 早川 昌美 委員 久住 博 委員</p> <p>【長岡市（事務局）】</p> <p>棚橋和島支所長 和島支所地域振興課 池田課長 井村係長 結城総括主査 池田主査</p>
5 欠席者名	なし
6 議題	<p>(議題)</p> <p>(1) 8/27～9/3 の説明会の状況、及び参加者アンケート集計について</p> <p>(2) コミュニティ協議会の組織構成(案)の検討</p> <p>(3) 活動団体間の意見交換、今後の進め方等について</p>
7 会議結果の概要	<p>(1) 8/27～9/3の説明会の状況、及び参加者アンケート集計について説明会参加者アンケート結果等を経て意見交換を行った。</p> <p>(2) コミュニティ協議会の組織構成(案)の検討 意見交換結果をまとめ、次回再度検討することとして決定。</p> <p>(3) 活動団体間の意見交換、今後の進め方等について</p>

	ワークショップ・意見交換会の前段として勉強会開催し、参加者の疑問点を解消することとして決定。
8 内 容	
事務局長	【1開会】 <<省略>>
委員長	【2あいさつ】 <<省略>>
事務局	【3議題】 (1) 8/27～9/3の説明会の状況、及び参加者アンケート集計について (資料について説明)
委員長	<p>全4回の説明会に参加したが、コミュニティ推進について初めて聞く参加者も多く、質問は少なかった。</p> <p>その中で、「自分達の団体にいくら入るのか」、という質問がいくつかあったので、「皆さんの団体の活動費を分配するとかいう組織ではなくて、地域のための事業を行うための団体で、その活動費なんですよ」という説明はさせてもらったが、こういう勘違いは多いと思う。</p> <p>また、「コミュニティ組織は何をする団体なのか」という質問もあったが、そこは参加する皆さんが作り上げていくものないんだけど、その辺の理解も薄かった印象はある。</p> <p>とはいえ組織図の部会構成については今のところ異議もなかったところなので、今後はこの各部会ごとの勉強会やワークショップ等を進めて内容を検討していけるのかと思う。今後どれくらいの人に乗ってきてくれるか、コミュニティが必要だと思ってくれるかで今後の活動は決まってくる。</p> <p>また、資料や話の中で「センター」という単語が出てくるが、施設の話と組織の話が混同されていると感じている。</p> <p>これまで各団体が別々に活動している中で、細かな疑問や不安が当然あったと思うが全体的には、垣根を越えて活動するという事は良いことだという思いや期待はあるかと思う。</p>
委員	和島地域でコミュニティ推進についての説明会は初めてだったし、この検討委員会について知らない人が大半な中での説明だったので難しかったかと思うが、それでもある程度は理解していただいたのでは。
事務局	初めての説明会であり、参加者から「わからない」とう感想は必ず出てくると思っていた。コロナ対策で説明会を4回に分けたこともあり質問しやすくなったかと思っただが、初めて聞くことだから何を聞いていいのかわからない、という人が多くいたと感じた。
委員長	やっぱり勉強会なり、資料を出すなり、参加者の皆さんの共通認識が高まるような手法が必要なのだと思う。
	その中で、参加者の皆さんから部会構成に異議が少なかったというのは大きなことで、今後は部会ごとに会を設けることができる。

	<p>全体でみんな集めてやるよりも、各部会ごとのワークショップや勉強会をしていけば、認識が浸透してきて動きやすくなるし、それぞれの発想も出てくると思う。それこそお金はどっからくるとか何をするのって疑問は少なくなってくる。それはすごく大事なことだと思う。</p>
事務局	<p>検討委員の皆さんはある程度の知識を持った中で説明会に出ていただいたと思うが、その中で説明がまだ足りないなと思うようなところがあれば、教えていただいて今後に反映したい。</p>
委員長	<p>そういうところは、学習会はしたほうがいい。それこそ他の地域でもワークショップの中でやっている。</p>
事務局	<p>やはり我々が説明するだけじゃなくて、参加者が顔を合わせて、お互い話を出し合うことができれば、徐々に意識を高めることもできる。</p>
委員	<p>私は二つの団体に所属して説明会に参加したんですけども、理解が追いついていない部分がある。参加者の中にも、自分達の団体の活動は今現在成り立っていて、このコミュニティ組織ができることで、ややこしくなってしまうんじゃないかっていうふうに思ってる方がいて、そこはすごく不安なんだと思います。</p>
委員長	<p>参加者は「自分たちは参加して何すればいいの」と疑問がある一方で、こちらは「活動したい内容は皆さんで考えて下さい」という立場なので、難しい。</p> <p>部会では基本こういうことをしていくんですよっていうふうに説明していかないと発想は出てこないんで、その勉強会は部会ごとに個別にやった方がいいと思う。</p> <p>説明会のときも、自分達の活動をしている中で他の活動は手伝えない、なんでそんなことしなきゃいけないのっていう疑問があって、中には行政ができないことをうちにさせるのかみたいな、意見もあった。</p> <p>そういう発想になってる人も多いと思うので、「そうじゃないんですよ、皆さんがやりたいことをやっていいんです」っていうところまで行くのには、やっぱちょっと勉強会がないと、難しいと思う。</p>
委員	<p>そもそもコミュニティセンターは作るんですよ。</p> <p>どういう施設が欲しいってアンケート取って、実際できるのか。</p>
委員長	<p>長岡市は作ることはできると思うが、要望しなければいけない。</p> <p>とはいえ、公民館を改修したりしてセンターが先で動いてしまうと、施設はあるけど組織が機能しないで、踊りの練習とか子供を預けたりとかだけになってしまう印象がある。</p> <p>合併地域は施設より組織が先に作られて、その後センターが必要などこには順次作られてはいるが、センターを作る時には児童クラブ等の機能の問題が絡んで話がややこしくなるんで、施設よりも組織をまず作るべきと思う。</p>
委員	<p>昨年視察した地域では、今ある建物を少し改修してコミセンに名称を変えてスタートすることになった、と聞いた。</p>

委員長	<p>その地域では、地域委員さんとかが主体になって若者の団体を入れたりして急いで組織つくっていたようだ。</p> <p>やっぱり何か組織がないと進めていくのは難しい。</p> <p>せっかく部会ができたのだから、個別に勉強会してもいいと思う。</p>
事務局	<p>先程の、コミュニティ組織ができることで、各団体がこれまでやってきたことが変わってしまうのでは…と思う不安は、今後勉強会なり、お互いに意見を出し合って、不安・疑問点を解消していくことが必要だと考えている。</p> <p>また施設については、まだ建設する、しない、という答えは出せません。ただ、その議論の前段で、皆さんの活動に必要な、あったらいいと思う機能を考えていきたい、という意味でアンケートの設問としたもの。</p>
委員	<p>今活動してる皆さんにとって足りないという思いがあるのだろうか。</p> <p>先程意見があったように、自分達の活動が今現在うまくいってますと思う方もいる中で、より事業を広げたいとかいう考えがあればコミュニティで一緒にやろうという気持ちになるんだろうけども、個々には、今、和島地域で活動が、ちゃんとできているわけだよね。停滞してるわけではない。</p>
事務局	<p>団体によって意見は色々だと思う。</p> <p>これ以上の発展・改善の必要がないと言われるともうそこで今回の話は終わりになるが、ただそれを、本当にこれで良いのか、足りないことはないのか、調べたり、考えてもらうために問題提起している。</p>
委員	<p>とはいえアンケートで聞いてしまうと、皆さんがセンターが新たにできるんじゃないかって考える。委員長も先程言われたが、自分達の団体が活動費がどのぐらいもらえるのか、みたいな考え方が先行してしまう。</p>
委員長	<p>施設に必要なものはと聞けば、踊りをしている人は鏡のある部屋が欲しいし、バンドしている人は防音室が欲しいし、いくらでも出てくる。</p>
事務局	<p>施設を作りますから、何でもどうぞっていうものではない。</p> <p>とはいえ、そうした疑問は情報がないからだと思うので、今後の勉強会等の話の中で、根気よく説明して埋めていければいいかと思う。</p>
委員長	<p>部会ができたんだから、我々だけ理解するのではなくて、その部会をうまく使って勉強会をすれば、何とか意識が変わってくるのではと思う。</p> <p>そうしないと今度、代表を出したり活動したり、部会自体で動いてもらうことができない。</p>
事務局	<p>勉強会は開催するとして、その内容のポイントや大事な所があれば意見を出していただけると我々も進めていきやすくなる。</p>
委員長	<p>今自分達の活動に問題がないと思っているのに、なぜ自分達がコミュニティ組織に加わるのかと考えてる人には、話が1回や2回ではわからないと思う。説明を継続して意識を変えていかないと。</p>

	<p>活動する人達が理解を深めないでただコミュニティ組織を作っても、実際に機能しない地域もあると思う。地域のコミセン祭りをやりましたとかいうのが本当にやりたいことなのかとか、地域の活性化に繋がるのか、そういうところを勉強会なりして、参加する皆さんが協議会を動かしていくわけだから、そこを理解して、議論してもらわなければならない。せっかく部会作ったのだから、勉強会を年内に2回ぐらいできればいいかな。スケジュール的には厳しくなると思うが。</p>
事務局	<p>勉強会も、せっかく説明会で部会のお話をしたところなので、早い段階で、皆さんの記憶が残っているうちにできればと思う。 コロナ禍でどのように開催するか、4部会あって勉強会2回ずつぐらいで、また全体で一緒にやるのがいいのか分割してやるのがいいのか、検討が必要と思う。</p>
委員長	<p>各部会ごとに開催した方が、部会のメンバーだっていうことを意識して良いのでは。部会の他のメンバーもわからない人がいると思うし。部会で集まってもらわないと話が進まない。</p>
委員	<p>いきなり部会ごとに開催となると、本当にスタートが決まっちゃったんだなっていうように受け取られるかなという心配がある。 和島全体で、今回声をかけた人以外でもどなたでも参加していただくっていうような感じで、もう一回ぐらい全体でした方が良いのでは。</p>
委員長	<p>一回目は部会として集めないで行きましょうか。全体とか、二つぐらいのグループ分けたぐらいの感じで。</p>
事務局	<p>説明会参加者は各団体代表者1名としましたが、勉強会は関係なく、興味ある人は、来てもらうという事でもいいかなと思う。</p>
委員	<p>とはいえ部会ごとにしないと話が合わなくなるわけだし、部会参加者同士の顔合わせも必要だと思う。</p>
委員長	<p>手法はいろいろあると思うが、まず勉強会から。</p>
事務局	<p>皆さんで共通理解をしてもらうことが、いいのかなと思う。 なぜこういうことをするかという、疑問点を一つ一つ解消できるように進めていけばいいと思う。拙速に進めることでもない。</p>
委員長	<p>コミュニティ組織によってこういうふうな活動の広がりもできるのか、和島を活性化できるのかみたいな夢を持ってもらうのがいいと思う。</p>
委員	<p>各地域の老人会がなくなっている問題からも、地域の高齢者が楽しく過ごせるような活動を、このコミュニティ組織立ち上げの契機をうまく利用して繋げていけばいいと思う。</p>
委員	<p>私の地元の話をさせてもらうと、その町ではコミセンが既に立ち上がっていて、部会が行なっている事業がいっぱいある。例えば敬老会とか芸能発表会とか交通安全だとか。要は今和島支所が主になってやってく</p>

<p>委員長</p>	<p>れてることを、コミセンがやっている。 今回の和島の説明会で行政の仕事を我々がするのかみたいな質問があった時に、そうじゃないんだよっていう返答をされたみたいなんですけども、逆にコミセンって何するんだって、ちょっとわからなくなった。</p> <p>例えば敬老会でいうと、もっと幅広くやろうよって言った時にコミセンだと良いんだと思う。行政だと特定の部署で定型的に実施されるけど、コミュニティセンターだと、敬老会の中でこういうこともしようとか、色んな地域の団体が幅広く検討することができるのいいところだと思っていて、それをちゃんと機能してる地域ではやってる。 行政の仕事を、今度は地域がやるという姿勢ではない。</p>
<p>事務局</p>	<p>今考えてるところは、支所がある以上は、支所の仕事はそのまま支所が行う。その後協議しながら地域の我々がやったほうが、この予算有効に使えるってなれば、事業が個別に移るかもしれない。支所の事業をはじめからコミセンでやるのはうまくいかないと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>もうちょっとコミセンが機能して、成熟していくと、その進んでる地域みたいに、いつの間にかコミセンがやっていると思うが、それを最初からは無理だと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>他の地域の例だと、地域一斉クリーン作戦や河川清掃は何年か支所で実施していたがコミセンの方でやった方がいいとなって動いたし、運動会や健康講座なんかも支所と一緒にやったりあるいはコミセン主導になったり徐々に良い形に変えていっている。</p>
<p>委員長</p>	<p>コミセンが本格的に機能していけば、そういう受け皿にはなれる。 これは地域でやった方がいいんじゃないかと逆にコミセンのほうから、提案できたら、最高ですけどね。</p>
<p>委員</p>	<p>その辺は実際にスタートしてから、行政でやる部分、コミセンでやる部分、一緒になってやる部分というのを気付いた中で随時改善していけば良いと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>それは大事なこと、組織を変えることもできる。 他の地域では最初勉強会をそんなにやってなくて、コミセンを立ち上げたところがあるが、和島は後発なんで、勉強会をきちっとやって皆さんの意識・理解を深めた中で進めた方がそのあと動きやすいと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>(2) コミュニティ協議会の組織構成(案)の検討</p> <p>説明会では、活動団体からは部会構成はある程度ご理解いただいたと思うが、運営委員会の部分について検討したい。 今の形だと、部会から上がってくる意見を受けて、横の繋がりを持って話し合うところがない。 運営委員会は計画・予算等の議決機関であり、11名の中に各部会代表4名だけでその他は会長副会長や小中学校、消防団とか、部会にあまり携</p>

	<p>わかってない人達なので、部会が連携して事業の内容を検討したり、話し合ったりという場所としては厳しいかなと感じる。</p> <p>もともと運営委員会は、予算を決めたりとか、事業計画協議する場所としては11名ぐらいがちょうどいい、個人的には、運営委員会の下に一つ何か機関があるといいと思う。</p> <p>他の地域を見ると運営委員会に17名いて、うち各部会から3名ずつ出てきているので横の繋がり議論ができていところもある。</p>
事務局	<p>つまり、当初運営委員会は議決組織として部会から2名もしくはそれ以上出て運営委員会の中で部会間の連係を取るか、あるいは運営委員会から切り離してその話ができる場を作るか。切り離すとしても各部会1名で計4人じゃ足りないが、いずれにしても部会からは、もうちょっと委員を出したいということか。</p>
委員長	<p>運営委員会を議決組織として見るのか、それとも会議もするようなメンバー構成にするという考え方も出来る。</p> <p>運営委員会の中で、議論する人がいてもいいっていうか、例えば、福祉部会からこういうことをやりたい、となった時に、まちづくり部会や文化部会とかから、うちでもその時にこういうことをしようとか、そういう横のつながりをするテーブルが出来ればと思う。</p> <p>その場合には、各部会から1名ずつの運営委員だと話し合いとなるかは厳しい。もう少し大きくして、各部会3名ぐらい出てきて、20名くらいで意見交換する場所にするとか。</p>
委員	<p>運営委員会の下に、1クッション入れたいのであれば、各部会からの代表4名としているが、例えば各部会から2名ずつで8名出してそれを議論する場にしたらどうか。</p>
委員	<p>それなら運営委員会に各部会1人だと決められない部分もあると思うから、各部会から3名とか運営委員出して議論するのがやりやすいのでは。</p>
委員長	<p>いずれにしても運営委員会も大きくするのか、下にワンクッションの会議体みたいな作るのか、ということかと思う。</p>
事務局	<p>ちょっと協力団体の立ち位置も考えながら、いくつか案を作ってみます。それを共有して再度検討します。</p>
委員長	<p>それから和島に区長会はないけれど、区長の立ち位置はどうするか。</p>
事務局	<p>10月に区長会議があるんで、その中で、ちょっと話を出してみようかと思う。例えば地域のことを考えてくれるような人を地域から推薦してもらおうとも考えている。</p> <p>理想論かもしれないが、前回の検討の中でも、区長は1年任期だから協力は難しい、というようなお話がある以上、地域からも仲間になってもらえる人を誰か出してきてもらえればと思う。</p>
委員	<p>ここは支所があるので、今はそこまで考えなくてもいいかもしれないけど、災害時の機能とか、そういうところも含めて、区長さんが地域の現</p>

	<p>状を把握したり、市とコミセンと地域を繋いだりしている区長さんや自治会がすごく大事かなって思う。</p>
委員長	<p>区長さんは地域の代表なので、たとえ任期が1年だろうがその人たちがコミュニティセンターに絡まないというのは、ありえない。 越路なんかは、区長さんが4年とか5年でずっとやっているのだから区長会がしっかりしていて、コミセンいらないというぐらいである。</p>
委員	<p>部会っていうよりも、区長さんたちの集まりがしっかりあってほしい。 イベントとか何かしたいとか、それもあるけど本来は地域が大事。</p>
委員長	<p>いつまでその組織が続くかっていうのもあって、皆年寄りになってくれば、維持が厳しくなる。それこそ区長を10年やってる人が少なくなって機能しなくなって、隣の集落と一緒にしないと何もできないとかなる。 区長会はなくてもいいけど、区長さんには絡んでもらわないと。 区長さんから意見をもらう場所とか、コミュニティ組織でこういうことやるんで協力していただきたいんですよって地域に発信するためにも。</p>
事務局	<p>前回検討していただいた現在の組織図案では、各区長さんの負担が多い、ということで区長会や自主防災会はまちづくり部会の中の1構成員として位置付けた。</p>
委員長	<p>そこに位置付けしていいのか、それとも別の場所に参加してもらう方がいいのかは、もう一度検討した方が良いかもしれない。 区長会が協力できるようなら参加の仕方も変わる。</p>
委員	<p>区長さんが難しければ、その地域で区長以外の誰かが代表で出てもらうことも検討する必要がある。</p>
委員長	<p>区長会ができて、その区長会の代表者がこの組織に入ってもらえれば、協力団体としてはとてもありがたい。10月の区長会議では事務局からそうした提案もしてもらいたい。</p>
委員	<p>島崎だと、島崎総区長という役職があって、比較的長期にその役職についていてくれる。現在ある小島谷の代表の他、例えば、桐原郷の代表、中沢郷、保内郷、とかの代表ができてくれれば、組織への区長会からの代表というのは出しやすいのではないかなと思う。 小中学校の保護者の代表は、結構若い方であったりすると思うので、運営委員会へ入る役、まちづくり部会の中にある役、というのは年齢バランス見ながら決めていった方がいい。</p>
委員長	<p>島崎と小島谷以外にそうした町内を跨いだ代表というものはないようだから、このコミュニティ組織立ち上げの機会にそうした枠組みができないか、区長会議で提案してもらいたい。 代表を出してもらうとしても地域分けの難しさもあるかもしれないので、その辺りはよく確認してもらいたい。</p>

事務局	(3) 活動団体間の意見交換、今後の進め方等について (資料について説明)
委員長	<p>会議の最初にもあったが、参加者の中でコミュニティ組織の必要性だとか機能に疑問があったり、支所がやっていた仕事をやらされるんだという認識がある中で、こういったワークショップ形式での意見交換は少し早いのかなと思う。その前には勉強会の方が良い。その後でこういうことできればいいねっていう話だと思う。</p> <p>勉強会して、皆さんの共通理解を高めた中で、部会ごとにワークショップなりしていければ良い。</p> <p>参加する皆さんの共通認識がない中でやりたい事や施設の要望を上げていっても、当初考えてきた内容が変わったり、立ち上げ後に機能しなかったり、という事態になるんじゃないかという懸念がある。</p>
事務局	<p>勉強会を行うとして、4回実施した説明会の中で、市のコミュニティ推進の考え方や、検討委員会での検討案について、まずの概要・導入部分だけ説明した。</p>
委員長	<p>説明会はそうした内容だったが、勉強会は、いわゆる何でコミュニティが必要か、コミュニティ組織を作ることによって地域がどうなるか、どういう活動ができることが理想なのか、ということを理解してもらうことが大事。</p> <p>それがわかれば、最初に私たちは何をすればよいのか、という疑問も減ってくるんじゃないかと思う。</p> <p>勉強会ではコミュニティ組織での活動であんなことやこんなことを他の地域ではやってる、できるを聞かせてもらって、そういう話には皆さんが乗ってくる。</p>
事務局	<p>今回は勉強会を開催することで進めさせていただいて、いろいろと宿題も出ましたので、それを取りまとめた上で、開催ということになります。本日はありがとうございました。</p>
9 資料等	別添のとおり